

社安研の調査

パチンコ・パチスロ遊技障害の疑い

直近1年間で約40万人

日工組社会安全研究財団の「パチンコ・パチスロ遊技障害全国調査 調査報告書」とは



50代の本紙記者。パチンコは学生時代によく打っていた。昨年、この「日工組通信」をきっかけにおよそ30年ぶりにパチンコに再デビュー。
F記者

この春から本紙に入社した新入社員。パチンコはほとんど未経験。最近の若者らしく、従来の縦社会にはなじまない。
K記者

議論がでている正確なデータ

それををもとにした予防や軽減の方策を

結果から次なる課題へ

この調査結果を受け、社安研では今後、パチンコ・パチスロを同時に活動を行っている予定間隔の切り上げと、良いのか、月に何回か遊ぶか、遊ぶ回数、遊ぶ場所、遊ぶ時間帯などについて、遊

「最近1年の間に」といふ項目がカギに片寄っているところがあります。社安研ではそれをパチンコ・パチスロの特徴にあわせて「PPDS」という尺度で測る。A 国のギャンブル依存症対策でケアが必要とされているのは経済破綻や多重債務、自殺願望があるといった人なので、40万人全員がそうかという

「公財財団法人 日工組社会安全研究財団(社安研)」が安全安心な社会づくりのために、大きく分けて研究、安全、助成の3つの事業を行っていることを紹介した。今回はその中でもパチンコ・パチスロへの依存問題の研究について、本誌K&Fの記者コンビが社安研の担当者に話を聞いた。

9月の日工組通信では6万人と発表されました。記者発表の際にその1シヨナルに取り上げられたのがパチンコ・パチスロユーザーとの発言があったことから、業界のみならず、18歳以下も含めたこと、パチンコ・パチスロの遊技障害の方がの疑いがあった人の数を「SOGS」を使用していますが、この尺度はアメリカで開発され、質問

「公財財団法人 日工組社会安全研究財団(社安研)」が安全安心な社会づくりのために、大きく分けて研究、安全、助成の3つの事業を行っていることを紹介した。今回はその中でもパチンコ・パチスロへの依存問題の研究について、本誌K&Fの記者コンビが社安研の担当者に話を聞いた。

9月の日工組通信では6万人と発表されました。記者発表の際にその1シヨナルに取り上げられたのがパチンコ・パチスロユーザーとの発言があったことから、業界のみならず、18歳以下も含めたこと、パチンコ・パチスロの遊技障害の方がの疑いがあった人の数を「SOGS」を使用していますが、この尺度はアメリカで開発され、質問

| 研究主体 | 厚生労働科学研究 | 日本医療研究開発機構 (AMED) | 日工組社会安全研究財団 |
|-------------------------------|----------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 調査機関 | 国立病院機構 | 久里浜医療センター | お茶の水女子大学 |
| 調査内容 | アルコールの有害使用に関する実態調査における付随調査 | ギャンブル等依存に関する実態調査 | パチンコ・パチスロ遊技障害全国調査 |
| 時期 | 平成25年度全国調査 | 平成28年度予備調査 | 平成29年度全国調査 |
| 調査方法 | アンケート調査(自記式) | 面接調査 | 面接調査 |
| 対象者の選択方法 | 全国の住基台帳より無作為抽出 | 11都市※1の住基台帳より無作為抽出 | 全国の住基台帳による層化二段階無作為抽出法 |
| 調査対象者数 | 7,052人 | 2,200人 | 10,000人 |
| 回答者数 | 4,153人(回答率58.9%) | 993人(回答率45.1%) | 4,685人(回答率46.9%) |
| 判定基準 | SOGS※2 | SOGS※2 | SOGS※2 |
| 過去1年以内にギャンブル等依存症が疑われる人(推計) | 調査していない | 0.6%(0.1~1.2%)※3 (5人/993人) | 0.8%(0.5~1.1%)※3 (32人/4685人) |
| 生涯でギャンブル等依存症の疑いがあったことのある人(推計) | 4.8%(4.2~5.5%)※3 | 2.7%(1.7~3.7%)※3 (26人/993人) | 3.6%(3.1~4.2%)※3 (158人/4685人) |
| | 536万人 | 280万人 | 320万人 |

※1、11都市:札幌、仙台、さいたま、千葉、川崎、横浜、相模原、名古屋、大阪、福岡の各市と東京23区
※2、SOGS:The South Oaks Gambling Screenの略称。世界的に用いられているギャンブル依存症の簡易スクリーニングテスト。12項目(20点満点)の質問中、その回答から算出した点数が5点以上の場合にギャンブル等依存症の疑いありとされる。 ※3、数値は年齢調整後の値。括弧内は95%信頼区間。 ※4、PPDS:パチンコ・パチスロ遊技障害尺度(Pachinko-Pachislot Playing Disorder Scale)の略。DSM-5のギャンブル障害の診断基準と整合性および医学的妥当性があることを確認している。